

あの時と同じ、

そのバスの行き先は、未来

Photo: sqs yokohama KIMURA Keichi

劇団糸 上 映 会  
第10回公演 砂風 IV

～ 幸せの黄色いバスから10年 ～

劇団糸による新しい表現

杉田劇場ホールのスクリーンでお届けする映像作品

2025. 3.9 | SUN | 15:00 start (14:00 open)

横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 5F ホール

チケット料金 1,000円  
特典付きチケット 1,300円 (オリジナルハンドタオル付き)

チケット発売 squash yokohama japan 木村 090-7006-3821 / メール sqs1975@gmail.com  
杉田劇場 窓口 / 電話 045-771-1212

出演: Yuka / Hikari / Rin / Ayaka / Kana  
脚本: Hikari・劇団糸 演出・構成: 木村敬一・劇団糸 撮影・編集・音響・音楽監督・写真: 木村敬一  
音楽: ハナキオト (木村敬一・田中茂穂・ayaka) 舞台・照明: 吉田雅史 (アイコンクス)  
制作: きむらともこ 広報デザイン: ヤナキヒロシ  
主催: 劇団糸 共催: 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場  
Special thanks: パレ・ド・バルブ / フローリスト花だより / ジーパンのトップ  
ブララ杉田専門店会 / 海鮮屋 だるま商店 / 七輪炭火焼肉えん家

劇団糸

劇団糸

20 Anniversary  
横浜市磯子区民文化センター  
杉田劇場



# STORY



2015年に公演したオリジナル音楽劇「砂風Ⅲ」から10年後の現在を描いた物語。

17時55分ちょうどにとあるバス停にある、謎のボタンを押すと現れるという幸せの黄色いバス。このバスに乗ると10年後の自分を見に行くことができるという。

2015年実際に乗ったことのある者が2025年の今！あの頃見た未来の通りになっているのか？コロナ禍を経て将来に悩みを抱える若者たちの物語。



Ayaka



Hikari



Yuka



Rin



Kana

## あの日から10年、新しい形で届ける物語

今回の劇団糸は世代交代第1弾として制作体制を大幅に変えて挑戦しています。脚本を2015年の砂風Ⅲで主役だったHikari、舞台演出を主宰の木村が行う。全てのことを劇団糸のキャスト、スタッフのみで挑んだ作品です。

そして、2015年発表からちょうど10年の2025年の今年！  
当時のキャストメンバーもリアルに10年経った現在を本人が演じています。

物語も10年後の将来を見に行くことができるバスのお話なので、  
当時中学生だったキャストは大学生、  
当時高校生だったキャストは社会人になっていたり、  
リアルな年月を感じながら挑んだ世代交代第1弾の意欲作となっています！



## 劇団糸 上 第10回公演 映会 — SUNAKAZE — 砂風Ⅳ



『ハナ\*オト』  
田中茂穂 (ギター) Ayaka (ピアノ) 木村敬一 (ギター)



### 劇団糸 って？

2012年旗揚げ。当初は杉田劇場の「杉劇リコーダーズ」のメンバーを中心に朗読 & バンドの公演をして始めた劇団です。出演メンバーも少しずつ変わり、スタッフもだんだんと演出・指導・舞台照明・宣伝デザインと、それぞれの専門家に参加してもらい、より面白い舞台になってきました。それぞれの人が持っている糸を縦糸横糸編み合わせて、一人では見れなかった楽しいものをつくりたい。そんな思いの「場」としての劇団です。

電車

- JR根岸線・シーサイドライン「新杉田駅」下車、徒歩3分。「ビーンズ新杉田」2階を抜け、歩道橋を渡り「らびすた新杉田」2階へ。入口左手のエレベーター、またはエスカレーターで4階へ。
- 京浜急行「杉田駅」下車、徒歩5分。「ぶらむろーど杉田商店街」を抜け「らびすた新杉田」1階へ。エスカレーターを乗り継ぎ4階へ。

駐車場

- 杉田劇場専用の駐車場はございませんが、「らびすた」3F有料駐車場の駐車サービス券(1時間200円)を、受付にて販売いたしております。(駐車券を受付までお持ち下さい)

## 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇  
有限会社アイコニクス／株式会社ニックスサービス共同事業体

〒235-0033  
横浜市磯子区杉田1-1-1  
電話：045-771-1212  
FAX：045-770-5656  
Eメール：sugigeki@yaf.or.jp  
<https://www.sugigeki.jp>

